

【主担当部局：医療保健部】

県民の皆さんとめざす姿（令和5年度末での到達目標）

利用者のニーズに応じた介護サービス等が一体的に提供されるとともに、地域住民等による見守りや多様な生活支援が行われるなど、地域の特性に応じた地域包括ケアシステムが構築され、高齢者が介護が必要な状態となっても、住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らしています。また、介護基盤の整備と介護人材の確保等により、特別養護老人ホームへの入所待機者が解消されています。

主指標						
目標項目	令和元年度	2年度		3年度	4年度	5年度
	現状値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値
介護度が重度で在宅の特別養護老人ホームの入所待機者数						0人
	210人 (30年度)					
目標項目の説明と令和2年度目標値の考え方						
目標項目の説明	介護度が重度で在宅の特別養護老人ホームの入所待機者数（入所を辞退した者等を除く実質的な待機者数）					
2年度目標値の考え方						

副指標						
目標項目	令和元年度	2年度		3年度	4年度	5年度
	現状値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値
特別養護老人ホーム施設整備定員数（累計）						10,998床
	10,408床 (30年度)					
県内の介護職員数						33,849人 (4年度)
	27,818人 (29年度)					

現状と課題

- ①団塊の世代が75歳以上となる令和7（2025）年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される体制（地域包括ケアシステム）を深化・推進していく必要があります。

- ②施設サービスを必要とする方の増加が見込まれる中で、市町と連携し、介護基盤の整備を進めることにより、特別養護老人ホームの入所待機者の解消を図る必要があります。
- ③介護ニーズが増加する中で、介護サービスの担い手となる介護人材の確保が課題となっており、市町や関係団体と協働して、総合的な対策を行っていく必要があります。
- ④認知症高齢者の増加が見込まれることから、早期から適切な診断や対応ができるよう医療と介護の連携を図るとともに、若年性認知症の方も含め、住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、それぞれの地域で本人と家族を支えるための支援体制を構築していく必要があります。
- ⑤高齢者が地域において自立した日常生活を営むことができるよう、まちづくり活動と連携し、それぞれの地域特性に応じた介護予防・重度化防止の取組や生活支援サービスの充実を図る必要があります。

令和2年度を取組方向

- ①「第7期三重県介護保険事業支援計画・第8次三重県高齢者福祉計画（計画期間：平成30（2018）年度～令和2（2020）年度）」に基づき、「第7次三重県医療計画」と一体となって、地域包括ケアシステムの深化・推進を図るとともに、同計画に基づく取組や実績等を検証し、令和3（2021）年度から令和5（2023）年度を計画期間とする新たな計画の策定に取り組みます。
- ②施設サービスを必要とする高齢者が依然として多いことから、優先度の高い方が円滑に施設へ入所できるよう、入所基準の適正な運用に向けた取組を行うとともに、介護人材の確保の取組をふまえた特別養護老人ホーム等の介護基盤の整備を進めます。また、住み慣れた地域に必要なサービスが受けられるよう、地域密着型サービスの充実に向けて市町を支援します。
- ③介護従事者を確保するため、引き続き、県福祉人材センターによる無料職業紹介、マッチング支援等の取組や介護福祉士修学資金等の貸付、介護職場の魅力発信の取組を実施するとともに、地域医療介護総合確保基金を活用し、退職者や外国人材などの参入促進、資質向上・労働環境の改善等に取り組みます。また、介護職員の業務負担軽減に資する介護ロボットや生産性向上につながるICTの導入促進に向けて取り組むとともに、引き続き、職場環境の改善に積極的に取り組んでいる介護事業所が社会的に評価される仕組みの運用や、平成30（2018）年度に作成したマニュアルの活用による介護職場における「介護助手」の取組の導入・定着に向けた支援、令和元（2019）年10月からの処遇改善の円滑な実施に取り組みます。
- ④認知症について、「認知症サミット in Mie」における「パール宣言」に係るフォローアップ調査の結果をふまえつつ、「共生」と「予防」を車の両輪として、認知症サポーターのステップアップによるチームオレンジの立ち上げ支援、認知症の人によるピアサポート活動の支援を行うとともに、市町との協働によるSIBを活用した認知症予防に係る取組の検討等を行います。また、地域における相談支援体制の充実を図るため、認知症疾患医療センターの更新、認知症コールセンターの設置、若年性認知症コーディネーターの配置等を引き続き行うとともに、成年後見制度利用促進に係る中核機関設置等の市町の取組を支援します。
- ⑤介護予防・重度化防止等に係る市町・地域包括支援センターの取組を支援するため、地域支援事業に係る研修会の開催や地域ケア会議へのアドバイザーの派遣等を行います。また、地域の生活支援サービスの充実に向け、生活支援コーディネーターやサービスの担い手となる高齢者団体の育成等を行い、市町の取組を支援します。

主な事業

- ①（一部新）介護保険制度施行経費【基本事業名：12201 介護基盤の整備促進】
予算額：(R1) 5,566千円 → (R2) 7,080千円
事業概要：令和3（2021）年度から令和5（2023）年度を計画期間とする「第8期三重県介護保険事業支援計画・第9次三重県高齢者福祉計画」を策定します。
- ②介護サービス基盤整備補助金【基本事業名：12201 介護基盤の整備促進】
予算額：(R1) 438,916千円 → (R2) 583,216千円
事業概要：施設サービスを必要とする高齢者が、できるだけ円滑に入所できるよう、特別養護老人ホーム等の整備を支援します。
- ③介護サービス施設・設備整備等推進事業【基本事業名：12201 介護基盤の整備促進】
予算額：(R1) 683,442千円 → (R2) 1,538,057千円
事業概要：高齢者が住み慣れた地域で必要なサービスが受けられるよう、地域医療介護総合確保基金を活用し、地域密着型サービスの整備や療養病床から介護医療院への円滑な転換等を支援します。
- ④（一部新）福祉人材センター運営事業【基本事業名：12202 介護人材の確保】
予算額：(R1) 37,713千円 → (R2) 39,214千円
事業概要：福祉人材センターに福祉・介護職場に係る求人・求職情報を集約し、無料職業紹介や福祉職場説明会、法人向け研修を実施するなど、福祉・介護職場での就労を希望する人や事業者への支援を行います。また、外国人介護人材の受け入れに関心のある事業者に対してセミナー・相談会を実施します。
- ⑤（一部新）福祉・介護人材確保対策事業【基本事業名：12202 介護人材の確保】
予算額：(R1) 97,485千円 → (R2) 79,455千円
事業概要：若者や離職者等に対する介護職員初任者研修の実施と就労支援、学生等に対する福祉・介護の魅力発信や介護フェアの開催、小規模事業所等に対する人材確保と定着のための支援、潜在的有資格者の介護職場への再就業促進、働きやすい介護職場の応援制度等を行います。また、入門的研修を新設し、介護未経験者の新規参入につなげる取組を行います。
- ⑥（一部新）外国人介護人材確保対策事業【基本事業名：12202 介護人材の確保】
予算額：(R1) 2,435千円 → (R2) 15,259千円
事業概要：外国人技能実習生等を対象とした介護技術の向上を図るための集合研修を行います。また、外国人留学生の就労予定先の介護施設等が実施する奨学金制度を支援します。
- ⑦（一部新）三重県介護従事者確保事業費補助金【基本事業名：12202 介護人材の確保】
予算額：(R1) 49,573千円 → (R2) 72,042千円
事業概要：地域医療介護総合確保基金を活用し、介護従事者確保のため、「参入促進」、「資質向上」、「労働環境・処遇の改善」に取り組む市町や介護関係団体等を支援します。また、介護施設等が行う介護ロボットやICTの導入を支援します。

認知症ケア医療介護連携事業【基本事業名：12203 認知症施策先進県に向けた取組】

予算額：(R1) 41,871千円 (R2) 41,379千円

事業概要：認知症の早期発見・早期治療につなげるため、認知症疾患医療センターの更新、認知症サポート医の養成等を行います。また、三重大学医学部附属病院が行う「ITスクリーニング」や、レセプトデータの調査・分析の取組等を支援します。

(一部新) 認知症地域生活安心サポート事業

【基本事業名：12203 認知症施策先進県に向けた取組】

予算額：(R1) 18,378千円 (R2) 15,788千円

事業概要：認知症サポーターの養成を行うとともに、その活動の促進に向け、サポーターを組織化して認知症の人や家族への支援につなげる仕組み（オレンジリンク）の構築に取り組み市町を支援します。また、市町における成年後見制度の利用促進にかかる中核機関の設置の取組を促進するため、アドバイザーの派遣、研修会・報告会の開催に取り組みます。

地域包括ケア推進・支援事業【基本事業名：12204 介護予防・生活支援サービスの充実】

予算額：(R1) 4,536千円 (R2) 3,912千円

事業概要：地域包括支援センターの機能強化や介護予防・自立支援の取組の推進に向け、研修や地域ケア会議へのアドバイザー派遣等を行います。

高齢者健康・生きがいがづくり支援事業【基本事業名：12204 介護予防・生活支援サービスの充実】

予算額：(R1) 16,927千円 (R2) 17,720千円

事業概要：元気な高齢者が生活支援の担い手となるよう、地域で自主的に活動する高齢者団体や生活支援コーディネーターを養成する研修を実施するとともに、全国健康福祉祭（ねんりんピック）に三重県選手団を派遣します。